



WWE Japan NEWSLETTER

28 February 2013
第 19 号

このニュースレターは世界最大級のエンターテインメント「WWE」から、毎月の日本での放送を基にそのドラマさながらのストーリー展開をダイジェストにお送りしております。ご不要の際は、お手数ですが上記連絡先までお知らせください。

WWE Japan NEWS

この号の内容

- 1 WWE Japan NEWS
- 2 放送内容ダイジェスト
 (「ロウ」#1025~1029/
 「スマックダウン」#700~703)

※ 文中の放送日はすべて
日本での初回放送日です

2013 年の日本公演、日程・会場を発表！

2013 年も日本の夏をアツくする WWE 日本公演開催が決定しました。

- イベント名称：WWE Live (ダブルユダブリュー ライブ)
- 開催日：2013 年 7 月 4 日(木)、5 日(金)
- 会場：両国国技館 (東京都墨田区横綱 1-3-28)
- 日本公演特設サイト：<http://japantour13.wwe.co.jp>

今回は「WWE Live」という新たなブランディングで、WWE を代表するスーパースター、ディーバが来日し、現在進行形のストーリーや抗争劇をそのまま直輸入。昨年以上に両国国技館を熱狂させることは間違いありません。チケットの発売など詳しくは、3 月 15 日に予定されている次回発表をお待ちください。

2014 年の「レッスルマニア 30」、開催地決定！

米国時間 2 月 18 日(日本時間 19 日)WWE は記者会見を行い、年間最大のイベント「レッスルマニア」の第 30 回記念となる 2014 年度開催地を米国・ルイジアナ州ニューオーリンズ メルセデス・ベンツ・スーパードーム(収容人員 72,000 人:アメリカンフットボール開催時/2013 年スーパーボウル開催地)に決定したことを発表いたしました。

会見にはビンス・マクマホン会長兼 CEO をはじめ、ステファニー・マクマホン、ザ・ロック、ジョン・シナらスーパースターも出席。開催地では既に記念すべき大会にむけて、大きな盛り上がりを見せています。



ザ・ロックが 10 年ぶりに WWE チャンピオンに！

PPV「ロイヤルランブル 2013」結果

2013 年最初のペイ・パー・ビュー(PPV)イベント「ロイヤルランブル 2013」が開催され、全世界が注目するメインイベントでは、一年以上の長期政権を築いた WWE 王者 CM パンクに、ハリウッドでも大活躍中のザ・ロックが挑みました。

一進一退の攻防の末に、遂にロックの得意技「ピープルズ・エルボー」炸裂！と思いきや、突如場内が暗転。明かりが点いた時には、なぜかロックがリング側の実況席でダウン。完全にノックアウト状態のロックをリングに引きずり上げ、フォールしたパンクが勝ち名乗りを受けました。



WWE 王座を手にしたロックは、会場一杯のファンから祝福を受けました。その中にはロックの実母の姿も。
(「ロイヤルランブル 2013」)

しかしここで WWE 会長のビンス・マクマホンが登場。WWE を荒らしまわる 3 人組ザ・シールドの介入を認め、パンクから王座を剥奪し

ようとしたところ、ロックが試合の継続を要求します。ビンスの指示で始まった再試合では、ロックが遂にピープルズ・エルボーを決め、パンクをピンフォール。これによりロックは 2002 年 8 月ブロック・レスナーにベルトを奪われてから、およそ 10 年 5 ヶ月ぶりに WWE 王座に返り咲きました。

また同イベントの看板となっている「ロイヤルランブル」は 30 人のスーパースターが一定時間ごとに次々と登場、トップロープ越しに場外へ落とされること無く最後まで勝ち残った者が優勝するという独特な形式のバトルロイヤルで、勝者は年間最大のイベント「レッスルマニア」で自分の選ぶ王座に挑戦することが許されています。

クリス・ジェリコの電撃復帰、ゴールドダストとコーディ・ローデスの兄弟対決、ゴッドファーザーの登場や NXT からポー・ダラスの参戦など見どころ満載だった今年の激戦を勝ち抜いたのは、ジョン・シナ！これにより「レッスルマニア 29」でロック vs. シナの再戦が行われることが濃厚となって来ました。今後の展開にご注目ください！

ザ・ロック vs. CM パンク第二章へ！！

“2月の「ロウ」プチ情報”

- ・日本では J SPORTS で現在放送中の「ロウ」、3月1日初回放送 #1030 エピソードからアメリカ放送と同じノーカットバージョンで放送されます。ご期待ください
- ・NXT の「ロイヤルランブル」出場トーナメントを勝ち抜いたポー・ダラス。そのランブル戦ではウェイド・バレットを落とすなど活躍を見せました。しかしそれを根に持ったバレットがロウ#1027 で再戦要求。ところがここでも負けを喫したバレット、「集中砲火」はストップ？

PPV「ロイヤルランブル」で WWE 王座を奪われた CM パンクは、ほぼ錯乱状態。PPV 翌日のロウ#1027(2/8 放送)では、「ビンスにハメられた」「王座は俺のものだ」と泣き言を連発。王座を手にしたファンへの感謝を述べるため登場したロックへ「次回 PPV でお前の挑戦を受けてやる」とわめきたてる始末。一方のロックは、パンクの挑発を冷静に受け流し再戦を受諾。しかし勝つのは自分、ときっちリアピールしました。

その再戦が行われる PPV「エリミネーション・チェンバー」直前のロウ#1029(2/21)に再び登場したロックでしたが、パンクとそのマネージャーポール・ヘイマンの連携によりパンクの必殺技「GTS」を喰らうハメに。ダウンしたロックを見下ろしながら気を良くしたパンクは、「これは俺のものだ」とチャンピオンベルトを強奪してしまいました。

再戦へ向けて両者の緊張感はますます高まっています。果たして WWE 王者として年間最大の祭典「レッスルマニア 29」へ登場するのは、ロックか？それとも CM パンクか？

次回 PPV「エリミネーション・チェンバー2013」にご期待ください。



王座に病的な執着を示すパンク(下)は、ロックを急襲。そのベルトを強奪してしまいます(「ロウ」#1029)

WWE PPV「エリミネーション・チェンバー2013」
開催場所:ニューオリンズ・アリーナ(ルイジアナ州ニューオリンズ)



【スカパー！・スカパー！プレミアムサービス他】初回放送:2013年2月28日(木)22:00～
【J:COM オン デマンド、iTSCOM オンデマンド、WWE 日本語公式サイト他】2013年3月1日(金)～配信スタート

F5級の大竜巻、襲来！ビンス投げ飛ばされる！

“2月の「ロウ」プチ情報”

(つづき)

- ・ロウ#1027 で、「レッスルマニア 29」での WWE 王座挑戦を表明したジョン・シナ。しかしその直後、ザ・シールドの 3 人に襲われてしまいます。怒り心頭のシナは翌週のロウ#1028 でシールドを呼び出しますが、これはシールドをハメる罠だったのです。ライバック、シェイマスとの連合軍に、オートンを筆頭とするスーパースターズのバックアップを受け、シナたちはシールドに一矢を報いることができました。そしてこの決着戦は次回 PPV で行われることに。傍若無人な振る舞いを続けるシールドを止めることはできるのでしょうか？

「WWE の正義の盾」を自称する 3 人組「ザ・シールド」(ディーン・アンブローズ、セス・ローリンズ、ローマン・レインズ)は、「サバイバー・シリーズ 2012」の WWE 王座戦などに乱入、CM パンクの王座戴冠期間を伸ばすことに一役買っていました。パンクとの関係は否定し続けていました。しかし 2/8 放送のロウ#1027 に登場したビンス・マクマホン会長は、ポール・ヘイマンとブラッド・マードックスが密談、更にシールドにマードックスを襲わしている映像を公開。これを根拠にヘイマンに向けて、お得意の決めゼリフ「お前はクビだ！(You're fired)」を言いかけたところ…入場テーマとともに姿を表したのは「苦痛を呼ぶ男」ことブロック・レスナー！

昨年 8 月の「サマースラム 2012」でトリプル H を破壊した後、「WWE でやるべきことが無くなった」と WWE を離脱。それ以降を姿を見せていなかったレスナーでしたが、ヘイマンを制してビンス会長と睨み合うと、必殺技「F5」を見舞う暴挙に！これによりビンス会長は股関節の手術を余儀なくされてしまいます。



レスナー(中下)は無言でビンス会長(中上)を F5！ちょっと変な落ち方をしたビンスは意外に重症。ヘイマン(左)の取り乱し方は演技？それとも？(「ロウ」#1027)

ロウ#1028(2/14 放送)のコーナー「ミズ TV」で、ヘイマンすら出し抜いてレスナーと新たに契約したのは、ロウの管理責任者ヴィッキー・ゲロロであることが発覚。ヴィッキーはヘイマンとともにビンス会長の全快を祈るものの、MC 役のミズが「会長が戻ってきたら二人ともクビだ」とチクリ。するとそこにレスナーが姿を現し、ミズを F5 でノックアウトしてしまいます。

暴走するレスナーですが、まだその目的ははっきりしていません。果たして彼は何を狙って WWE に再登場したのでしょうか？今後の動向にご注目ください。

『悪魔の檻』への招待状

“2月の「スマックダウン」 プチ情報”

- ・「ロイヤルランブル 2013」での王座を賭けた「ラストマン・スタンディング」戦で、ビッグショーの足をロープに縛り付けるという奇策で勝利を収めた世界ヘビー級王者アルベルト・デル・リオ。しかしこれが巨人の怒りに火をつけ、両者の抗争はますますヒートアップ。再戦は次回 PPV で行われることが決定しましたが、果たして無事に対決の日を迎えられるでしょうか？
- ・コーディ・ローデスとダミアン・サンドウの「ローデス・スカラズ」がシングル戦でのキャリアアップのためにチームの発展的解消を表明。しかし二人の友情は変わらないそうですが...

「スマックダウン」GM ブッカー-T は、2/8 放送「ロウ」#1027 で「ロイヤルランブル」の優勝者ジョン・シナが WWE 王座への挑戦を表明したため、次回 PPV で行われる「エリミネーション・チェンバー戦」の勝者を年間最大の祭典「レッスルマニア 29」での世界ヘビー級王座挑戦者とすることを発表しました(2/11 放送「スマックダウン」#702)。

「悪魔の檻」と呼ばれる「エリミネーション・チェンバー」は全長 3.2km の鎖で作られた総重量 10t となる鋼鉄の檻で、中には 4 つの小部屋が設けられています。この小部屋に一人ずつスーパースターが待機し、2 人のスーパースターが対戦するところから試合が始まります。一定時間が経過すると小部屋の仕切りが開き、試合への参加が可能となります。勝敗はフォールかギブアップで決着し、負けたスーパースターは檻の外へ退場。最後まで残った者が勝者となる、WWE の数ある試合形式の中でも一、二を争う過酷な試合形式です。

この「悪魔の檻」に入る 6 人を選ぶにあたりブッカー-T は、①世界ヘビー級王座についている者 ②番組 GM であるブッカーがその実力を認めた者という条件をつけました。これを受けて参加をアピールするスーパースターが続出。

「スマックダウン」#702 では「全米代表のアメリカン」ジャック・スワガーが久々に登場し、その実力を見せつければ、「ロウ」#1028(2/14 放送)で「世界最強の男」マーク・ヘンリーが電撃復帰。試合直後のダニエル・ブライアン、レイ・ミステリオ、シン・カラを蹴散らし、続く「スマックダウン」#703(2/18 放送)でザ・グレート・カリ、タイタス・オニールを KO、参戦を強烈にアピールします。そして査定試合となったランディ・オートンとの試合を制し、チェンバー戦出場を決定。クリス・ジェリコも参加を直談判、D.ブライアンに勝利し出場権をもぎ取ります。

最終的にランディ・オートン、ジャック・スワガー、クリス・ジェリコ、マーク・ヘンリー、ケイン、ダニエル・ブライアンと実力者が名前を連ねたエリミネーション・チェンバー戦を制し、「レッスルマニア 29」へ駒を進めるのは一体誰でしょうか？

次回 PPV をお見逃しなく！



コーナーポストの後ろ、クリス・ジェリコが入っているのが「小部屋」。リング外もエプロンと同じ高さの鋼鉄製の床があり、落ちたら絶対に痛い！
(「エリミネーション・チェンバー2012」から)

WWE PPV 「エリミネーション・チェンバー 2013」

ご視聴は PPV(ペイ・パー・ビュー)、または VOD(ビデオ・オン・デマンド)放送で！



PPV/VOD: スカパー！・スカパー！プレミアムサービス・スカパー！プレミアムサービス光・スカパー！オンデマンドにて

初回放送: 2月28日(木)22:00~

※ スカパー！、スカパー！オンデマンドでは PPV 年間パック「WWE スペシャル・リングサイド 2013」での視聴となります

VOD: J:COM オンデマンド、iTSCOM オンデマンド、WWE 日本語公式サイト、DMM.COM、DMM.TV、MOVIE SPLASH VOD、au ひかり TV にて 3月1日(金)~配信スタート

<WWE のハイライト番組「This Week」は、以下の各局で絶賛放送中！！>

◎ 「ロウ」「スマックダウン」のストーリーラインを毎週一挙にご覧いただけます ◎

TOKYO MX	毎週土曜 深夜 2 時 00 分~ 092ch(S2)にて放送	岐阜放送	毎週火曜 深夜 1 時 30 分~
群馬テレビ	毎週日曜 午後 10 時 30 分~	テレ玉	毎週火曜 深夜 2 時 00 分~
チバテレビ	毎週日曜 深夜 1 時 30 分~	三重テレビ	毎週水曜 深夜 2 時 20 分~
tvk	毎週月曜 深夜 1 時 30 分~	サンテレビ	毎週木曜 深夜 2 時 05 分~
福島テレビ	毎週火曜 深夜 1 時 10 分~	とちぎテレビ	毎週金曜 深夜 0 時 00 分~
		テレビ熊本	毎週金曜 深夜 2 時 45 分~



※ 視聴方法、詳しい視聴時間に関しては各局ホームページよりご確認ください

「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト／WWEモバイル／ツイッター／Facebookで！



<http://www.co.jp>



<http://m.wwe.co.jp>

メニューリスト>スポーツ>格闘技
カテゴリーで探す>スポーツ>格闘技
メニューリスト>スポーツ>格闘技



@WWEJapan
をフォロー



「WWE Japan」
で検索